



## コース上 環境影響モニタリング調査報告書

- 2 開催概要
- 3 大会スケジュール
- 4 中止基準、自然保護に関する規則
- 5 コース図
- 6-7 大会実施報告
- 8-9 コース上、環境影響モニタリングポイント図
- 10-23 環境影響モニタリング調査報告1～7

## 第1回富士山クライムラン 開催要項

- 開催日 : 2024年9月15日(日)
- 主催 : 一般財団法人アールビーズスポーツ財団
- 共催 : 富士吉田市陸上競技協会
- 後援 : 山梨県、富士吉田市、富士山五合目観光協会、富士吉田市外二ヶ村恩賜県有財産保護組合、公益財団法人富士吉田スポーツ協会、(一財)富士吉田観光振興サービス、山梨日日新聞社 山梨放送
- 会場 : 富士北麓公園 富士山の銘水スタジアム(スタート)
- コース : 富士北麓公園→吉田口登山道→五合目 約12km (標高差約1,200m)
- 種目 : 富士山クライムラン12km
- 参加料 : 15,000円(税込)
- 募集期間 : 2024年5月10日(金)~7月31日(水)  
※先着順 定員になり次第締切
- 定員 : 2,000人
- 参加資格 : 大会当日18歳以上の健康な方。通常のロードレースとは違い足場の悪い登山道がコースとなるため、初心者については自らの体力と体調を十分に考慮して参加する。
- 参加賞 : オリジナルスエットパーカー
- 表彰 : 男女各総合1位~6位  
男女年代別各1位~3位まで
  - ・男子(19歳以下、20~29歳、30~39歳、40~49歳、50歳~59歳、60歳以上)
  - ・女子(19歳以下、20~29歳、30~39歳、40~49歳、50歳~59歳、60歳以上)
- 受付 : 9月14日(土)(前日) 13:00~18:00  
9月15日(日)(当日) 6:30~各スタートの30分前まで
- スタート : 9:00~ 100人 3分間隔 ×20ウェーブスタート
- 関門 : 約7,4km馬返にて11:15で関門閉鎖時刻を設けます。
- 富士登山競走山頂コースへの出場資格について  
2時間以内にフィニッシュされた方は、2025年7月に開催される第78回富士登山競走山頂コースにエントリーできる出場資格を得ることが出来ます。
- シャトルバスの運行について  
大会前日と当日は、最寄りの富士山駅から会場の富士北麓公園まで無料シャトルバスを運行いたします。また、大会当日はフィニッシュ地点の五合目からスタート地点の富士北麓公園まで無料バスを運行いたします。

■大会スケジュール

9月14日(土)

13:00 受付開始 (富士北麓公園) ※受付は前日、当日実施

↓

18:00 受付終了

9月15日(日)

6:00 駐車場オープン (富士北麓公園)

6:30 会場オープン/受付開始 (富士北麓公園)

(受付終了は各スタート時刻の30分前まで)

五合目行荷物預け開始

8:00 五合目行荷物預け終了

8:15 整列開始

8:30 スタートセレモニー

8:45 交通規制開始(富士北麓公園⇔中の茶屋間)

9:00 第1スタート ※100人 3分間隔×20ウェーブスタート

↓

10:00 第20スタート

10:30 交通規制解除(富士北麓公園⇔中の茶屋間)

11:00 山頂コース出場資格制限時刻(2時間)

11:15 馬返し関門時刻

13:00 五合目フィニッシュ関門時刻(最終スタートから3時間)

表彰式(富士北麓公園)

↓

13:45 参加者下山終了

14:00 大会終了

## ■大会中止・中断・縮小基準

下記の理由により主催者が大会の開催、継続が困難であると判断した場合は、大会を中止または中断いたします。大会開催日を翌週などに延期することはありません。  
(\*RUNNET 大会中止保険～悪天候・天災時補償～付帯「大会中止サポートパック」大会によりバーチャルレースに移行します)

### 1. 気象警報発令時

2. コース途中の崖崩れ、落石など、選手とスタッフの安全を確保できないと判断される  
とき。

3. 災害時。

4. 荒天下などで選手通過によって自然環境を損なう可能性があるとき。

5. その他、主催者が中止すべきだと判断したとき。

6. 大会中止・中断の判断は大会開催日または前日までに大会公式サイトおよび専用サイ  
ト（PC、携帯）で発表します。

## ■自然保護に関する規則

本レースのコースは、富士箱根伊豆国立公園に指定された区域や希少動植物の生息する  
エリア等を有する貴重な自然環境の中で開催されています。

かけがえのない森林生態系に悪影響及ぼさぬよう、以下のルールを設定しています。

主旨を十分に理解した上で、以下のルールを厳守してください。

1. 全コースにおいてストックの使用を禁止します。また、ストックの代わりとなる木の  
枝などの使用も禁止します。

2. コースの角をショートカットするなど、トレイルからはずれることを禁止します。自  
然保護上必要な箇所には、追い越し禁止その他の制限を設定します。

3. コース上および全区域で動植物、菌類、岩石などを採取、損傷することを禁止しま  
す。

4. ゴミは絶対に捨てないでください。

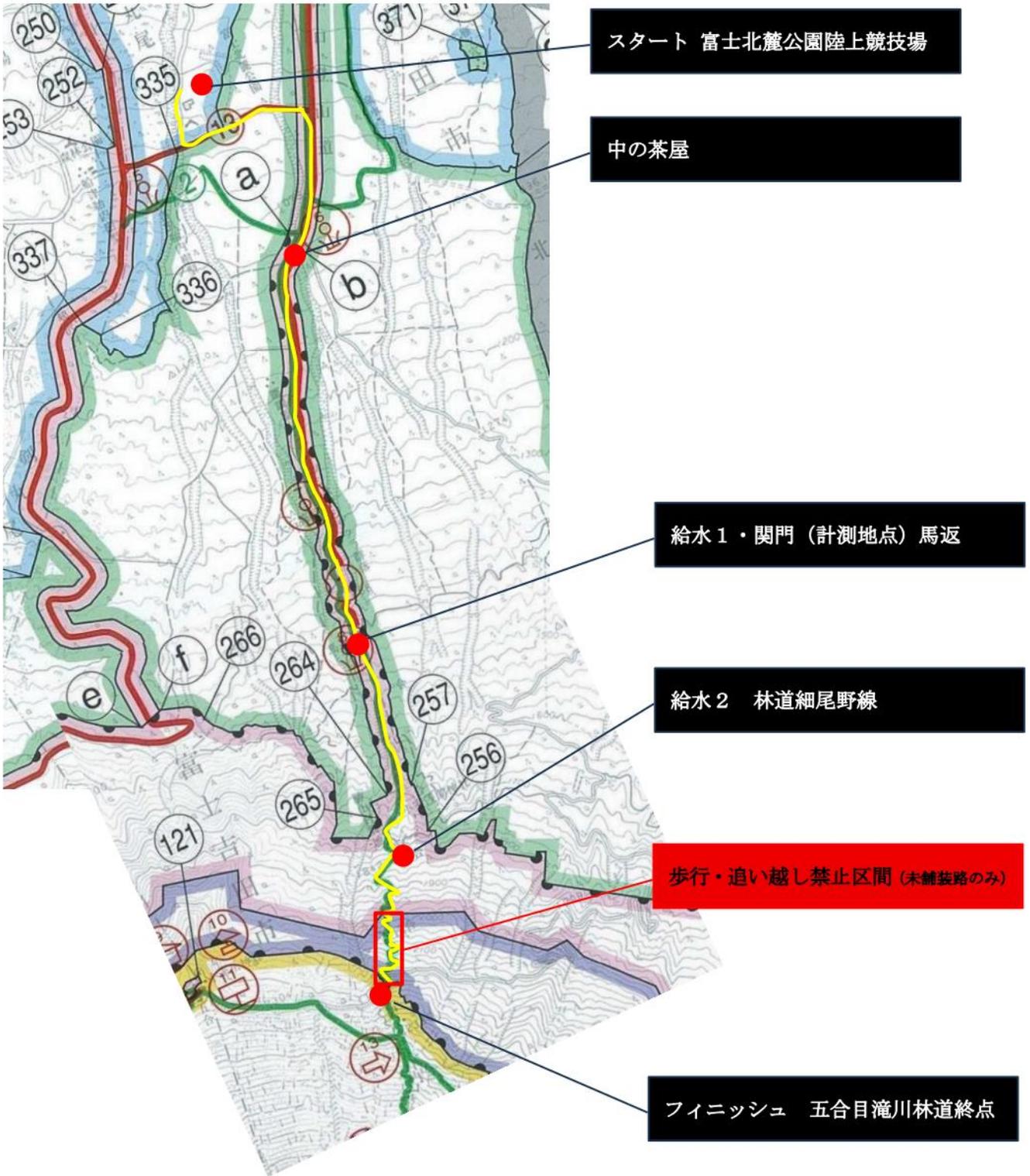
5. 用便は各エイドステーションのトイレを利用してください。

6. 外来種子の持ち込みを防ぐとともに、居住市街地の植生を高山地帯へ持ち込まない  
ため、靴底を洗浄したシューズを持参してください、またその靴でスタートしてくだ  
さい。

7. 大会当日の大会開催に当たって、安全面で問題ない場合でも、トレイルの状況が多  
数の参加者の利用に耐える事ができないと判断した場合、歩行区間の設定やコースの  
変更、大会中止の判断をする可能性があります。

**※国立公園第1種、特別保護地区内の未舗装路を歩行、追い越し禁止区間とする**

# 第1回富士山クライムラン コース全図



# 第1回富士山クライムラン 実施報告

## (1) 各ポイント通過人数

ポイント	国立公園区分	通過人数(人)
①馬返通過後直後浸透柵(しんとうます)馬返から約205m先	第2種特別地域	1,771
②二合目下	第2種特別地域	1,771
③3合目手前(林道細尾野線下)	第2種特別地域	1,771
④3合目手前(林道細尾野線上)馬返から約2,120m	第2種特別地域	1,764
⑤御座石手前(3合目から約900m)	第2種特別地域	1,764
⑥4合目手前滝沢林道から下に約300m地点	特別保護地区	1,764
⑦4合目付近(中宮手前付近)	特別保護地区	1,764

## (2) スタート時間別人数

登山道の混雑を回避、低減するためスタートを3分毎に20回、約100名ずつ分散してスタートをおこないました。

スタート時間	人数
9:00	94
9:03	90
9:06	94
9:09	89
9:12	94
9:15	96
9:18	91
9:21	89
9:24	96
9:27	98
9:30	93
9:33	90
9:36	95
9:39	89
9:42	94
9:45	90
9:48	81
9:51	86
9:54	90
9:57	35

## (3) 参加者が落としたゴミ調査

給水所で提供していた「羊羹(未開封)」。塩タブレットのゴミが1つずつありました。特に多かったのがエナジージェルの切れ端(5点)

※今大会の参加者が落としたであろうと予測されるゴミです。

実際は登山者や、個人で走っている方が落としたゴミの可能性もあります。



# 第1回富士山クライムラン 実施報告

## (4) 気象条件

調査日 (大会前) 9月13日 (金) 午後 晴れ  
9月14日 (土) 午前～午後 晴れ

大会実施日 9月15日 (日) 終日 晴れ

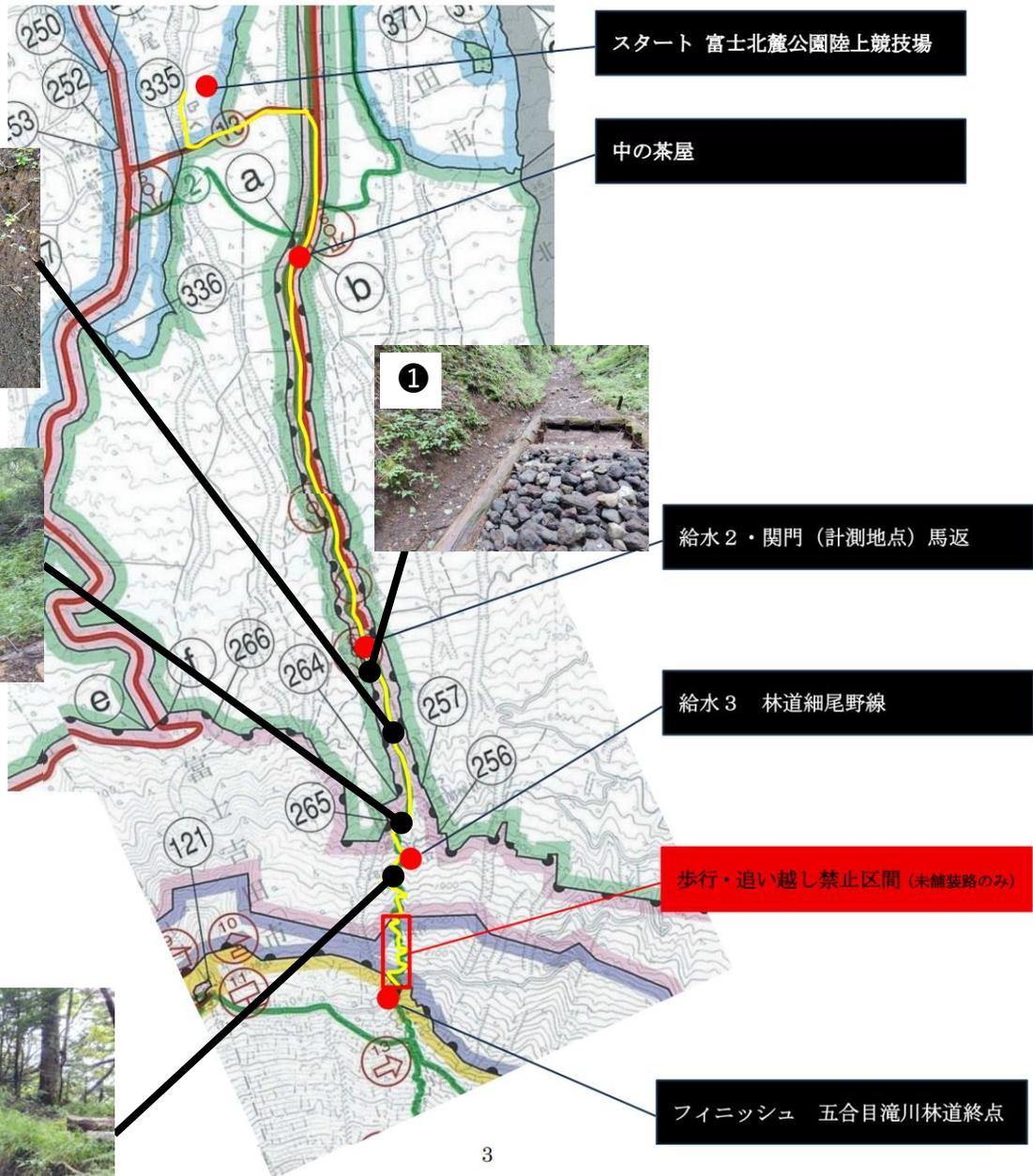
調査日 (大会後) 9月16日 (月) 午前 晴れ

14日 (土) 夜～15日 (日) 未明、15日 (日) 夜～16日 (月) 未明に、ともに小雨が降る。

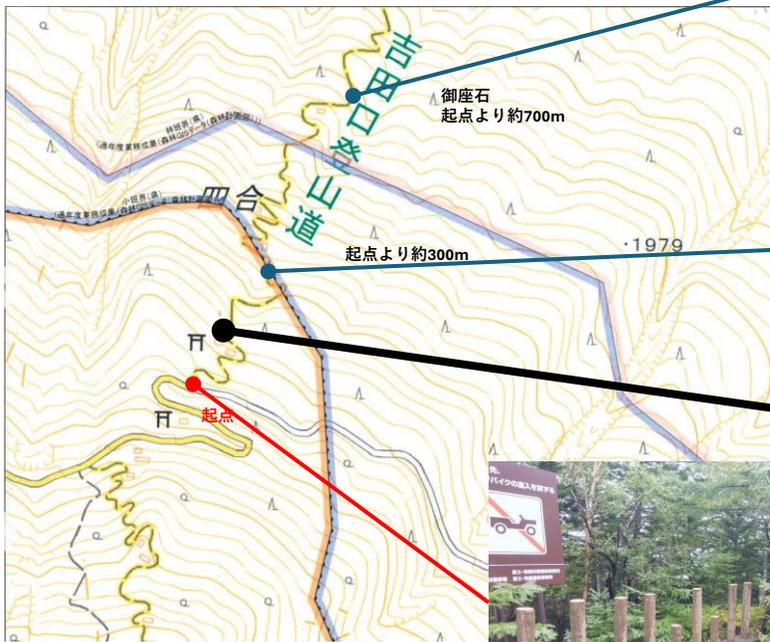
< 気象台 (河口湖) >

日	降水量(mm)			気温(°C)			湿度(%)	
	合計	最大		平均	最高	最低	平均	最小
		1時間	10分間					
<u>13</u>	--	--	--	24.2	30	19.3	84	58
<u>14</u>	0	0	0	24.3	29.6	18.4	79	54
<u>15</u>	1	0.5	0.5	24.7	30.2	21.7	80	47
<u>16</u>	0	0	0	23	27.8	20.8	89	69

# 第1回富士山クライムラン コース上 モニタリングポイント図①



# 第1回富士山クライムラン コース上 モニタリングポイント図② (拡大)



# ポイント1 馬返上浸透枿

ポイント【国立公園区分】

調査ポイント

①馬返通過後直後浸透枿（しんとうます）  
【第二種】馬返から約205m先

浸透枿に入りきらない水の流れがあり、登山道が削れているため、通行によるダメージを懸念

大会実施前 調査日：2024年9月13日（金）AM

通行帯幅（最小）58cm 洗堀 9cm

大会実施後 調査日：2024年9月16日（月）AM

通行帯幅（最小）58cm（±0）洗堀8cm（+1cm）

## 調査結果

- ・落ち葉がなくなり、人が通行した痕跡は残るが洗堀される、道が削られるようなところはなし。
- ・土が踏み固められた印象はあるが、もともと人の通行が多く固い土壌であるため影響は見られない。
- ・周囲の植物、根への影響は見受けられなかった。

大会実施前

大会実施後



# ポイント1 馬返上浸透枡

大会実施前



大会実施後



# ポイント2 二合目下

ポイント【国立公園区分】	調査ポイント
②二合目下【第二種】	雨水による洗堀が激しい場所
大会実施前 調査日：2024年9月13日（金）AM ～9月14日（土）PM	通行帯幅（最小）29cm 洗堀 19cm
大会実施後 調査日：2024年9月16日（月）AM	通行帯幅（最小）36cm(+7cm)洗堀15cm(-4cm)

## 調査結果

- ・8月末に発生した台風10号による大雨で大量の雨水が流れ洗堀が大きかった場所。大会前後で溝が広がったが、周囲の土が崩れ、溝へ土壌が流れ込んだようになり、溝が埋まった印象。溝を避けて通行は難しいため、溝を通行したと思われる。
- ・大きく崩れたような跡は見られなかった。
- ・周囲の植物、根への影響は見受けられなかった。

大会実施前



大会実施後



大会実施前



大会実施後



# ポイント3 林道細尾野線下

ポイント【国立公園区分】	調査ポイント
③ 3合目手前（林道細尾野線下）【第二種】	道幅が狭く左右2方向から通行可。植生に近い場所、木段あり
大会実施前 調査日：2024年9月13日（金）AM	通行帯幅（最小）38cm 洗堀 5cm
大会実施後 調査日：2024年9月16日（月）AM	通行帯幅（最小）38cm（±0）洗堀5cm（±0）

## 調査結果

- ・前後で変化は見られなかった

大会実施前



大会実施後



# ポイント3 林道細尾野線下

大会実施前



大会実施後



# ポイント4 林道細尾野線上

ポイント【国立公園区分】	調査ポイント
④ 3合目手前（林道細尾野線上）【第二種】 馬返から 約2,120m	道が浸透柵のとなりにあり、植生に近い場所
大会実施前 調査日：2024年9月13日（金）AM	通行帯幅（最小）79cm 洗堀 5cm
大会実施後 調査日：2024年9月16日（月）AM	通行帯幅（最小）79cm 洗堀 6cm（+1cm）

## 調査結果

- ・落ち葉がなくなり、人が通行した痕跡は残るが洗堀される、道が削られるようなところはなし。
- ・土が踏み固められた印象はあるが、登山道を踏み出すような跡はなかった。
- ・周囲の植物、根への影響は見受けられなかった。

大会実施前



大会実施後



# ポイント4 林道細尾野線上

大会実施前



大会実施後



# ポイント5 御座石下

ポイント【国立公園区分】

調査ポイント

⑤御座石手前【第二種】（3合目から約900m）

道幅が狭くなり植生に近い登りの区間

大会実施前 調査日：2024年9月14日（土）AM

石畳のため幅、洗堀は計測なし

大会実施後 調査日：2024年9月16日（月）AM

## 調査結果

- ・人が通行した痕跡は残るが洗堀される、道が削られるようなところはなし。
- ・周囲の植物への影響、岩が動くような跡は見受けられなかった。

大会実施前

大会実施後



# ポイント5 御座石下

大会実施前



大会実施後



# ポイント6 四合目手前滝沢林道から下に約300m地点

ポイント【国立公園区分】	調査ポイント
⑥ 4合目手前滝沢林道から下に約300m地点【特別保護地区】	道幅が狭く植生に近い（勾配はない）
大会実施前 調査日：2024年9月14日（土）AM	通行帯幅 54cm 洗堀 なし
大会実施後 調査日：2024年9月16日（月）AM	通行帯幅 54cm 洗堀 なし

## 調査結果

- ・落ち葉がなくなり、人が通行した痕跡は残るが洗堀される、道が削られるようなところはなし。
- ・左右通ることは出来たが予想通り進行方向右手（浸透柵の側）を通行していたと見られる。
- ・周囲の植物、根への影響は見受けられなかった。

大会実施前



大会実施後



# ポイント6 四合目手前滝沢林道から下に約300m地点

大会実施前



大会実施後



# ポイント7 四合目付近（中宮手前付近）【特別保護地区】

ポイント【国立公園区分】	調査ポイント
⑦ 4合目付近（中宮手前付近）【特別保護地区】	水の通る道となり、設置した土嚢への影響が懸念
大会実施前 調査日：2024年9月14日（土）AM	石畳のため幅、洗堀は計測なし
大会実施後 調査日：2024年9月16日（月）AM	

## 調査結果

- ・土嚢の上を多くの人間が通行した痕跡が残っていた。大きく破けたり、動いたりはしていないが踏まれた影響は少なからずある。
- ・周囲の植物、根への影響は見受けられなかった。

大会実施前



大会実施後



# ポイント7 四合目付近（中宮手前付近）【特別保護地区】

大会実施前

大会実施後



○調査員  
一般財団法人アールビーズスポーツ財団  
株式会社アールビーズ 岡嶋 智己

○製作  
株式会社アールビーズ  
〒150-0001 東京都渋谷区神宮前2-4-12 DT外苑